

○音読が苦手だ

1. まねさせて音読させる。
2. 落ち着いてゆっくり読ませる。
3. 毎日繰り返し短くても構わないから継続する。
4. 同じところを繰り返し読む。
5. 知らなかったことや分かったことの感想を伝える訓練をする。
6. 好きな歌や漫画を音読させる。

○正しく情報を伝えられない、単語で話してしまう

1. 会話を増やし、話を最後まで聞いてあげる。
2. 聞き手の根気、演技も必要。
3. 結論をはじめに伝える。
4. 親との会話を多くする。
5. 文章を作る練習をする。
6. 順序立てた見本を教える。
7. よく言えたら誉める。
8. 時間が取れるときに、怒らずゆっくりどうすれば伝わるか練習する。

○発音が正しくない

1. 根気強く、繰り返す。
2. 聴覚の問題もあるので様子をしっかりとみる。
3. 年齢を見て気持ちに余裕があるときにさらっと言う。
4. 早口言葉など言葉遊びをする。
5. 強く言ったり繰り返しは吃音になるので注意。

○字が汚い

1. きれいだと嬉しいと伝える。
2. 字を大きく描く。
3. きれいな時は誉める。
4. お手本をなぞる。
5. 鉛筆の持ち方を正しく丁寧に書く。
6. 親もお手本になるよう美しい字を書く。

IV. ≪管理≫

○忘れ物が多い、物をすぐになくす

1. 書きだして貼る。
2. 親子で物の管理をする。
3. カレンダーに記入する。
4. 物への感謝の気持ちを持たせる。

5. 全てのものに名前を書く。
6. 帰ってきたらすぐに次の日の準備。
7. 親が先に手を出すと、子どもが考える時間が無くなり忘れ物、なくし物が多い。
8. 決まった場所に置く。

V. ≪学校・友達関係≫

○学校に行きたくない

1. 原因が多岐に渡る場合が多いので、よく話を聞いてあげる。
2. 休みたいといった初日に休ませずよく話し合い遅れてでも向かう。
3. 立ち止まらせず、背中を押してあげる。
4. 過度な期待を押しつけず、頑張り、存在を受け入れていることを伝える。
5. 子どもの気持ち、周りの人の気持ちを一緒に考える。
6. 抱きしめて話を聞いてあげる。

○友達関係がうまくいかない

1. 我が強かったり、我慢が出来ない子どもによく見かける。
⇒ 一步譲ることの大切さ「短気は損気」を教える。
2. 今の友達にこだわらず気の合う友だちを探す。
3. 学校での楽しい話題や得意科目の話題を多くする。
4. うまくコミュニケーションが取れるよう家での会話を増やす。

VI. ≪態度≫

○言葉使いが汚い

1. 言われた相手の気持ちを考えさせる。
2. 親が言葉使いに気をつけて話す。
3. 粘り強く、どうしていけないか、人として困ることを納得するまで諭す。
4. 絶対に親が粘り負けしない。
5. その場で怒らず訂正してあげる。

○口答えをする

1. 粘り強く冷静に諭す。
2. すぐにはね返すのではなく子どもの言い分を聞いてから、親の言い分を話す。
3. 大人の真似をしていることもある。

○ネガティブな発言が多い

1. 別の(ポジティブな)言い方があることを教える。
2. 小さな成功、体験を重ねて自信をつけさせる。
3. 自己肯定感を育てる。
4. 楽しかったこと、やってみたいことを家で話す。

○言い訳が多い

1. しっかりと聞いてから、具体的なアドバイスをする。
2. 逆に質問をして反省を促す。

○反抗的な態度

1. 粘り強く、言葉、行動の意味を説明して理解させる。
2. 受け入れてもらいたい、解ってほしい、甘えたいといった感情からくるものだと理解する。

○うそをつく

1. 嘘は良くないと繰り返し話す。
2. 責めずに本当のことを言いやすい環境をつくる。
3. 嘘をつくとどうなるか、なぜ嘘をついたのかじっくり聞く。
4. 悪気なく、危機回避の為、無意識に行うこともある。
5. 出来るだけ早く気付かせ、意識させる。

○人のせいにする

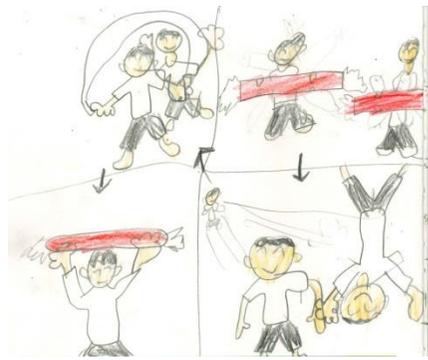
1. 責めず、どうすればよいか考えさせる。
2. 別の考え方や見え方があることを伝える。
3. 自分に返ってくることを伝える。
4. 自分に出来る(出来た)ことはないか考える時間を与える。

○都合の悪いことは言わない

1. 何でも言える空気を作る。
2. 都合の悪いことを言えた時は誉める。

VII. ≪全体として≫

1. その先がどうなるか一緒に考え、前向きな話を持っていく。
2. 一夜で問題が解決するような、即効性のある薬はない。
3. 親も初めての経験が多いので、子どものネガティブな態度に面食らってしまうが、学ぶことに遅すぎることはない。
4. 直した方が良い態度が見られたときは粘り強く話す。
5. 小さい時(幼稚園くらい)から保護者が意識して対応していれば、大きな問題にならない。
6. 感情が先に立つこともあるが、時にはそれも必要だ。
7. 親としてどれだけ悲しいとか、分かってもらうまで話す。
8. 親も仕事で疲れているからといって子どもの話を聞こうとしないのは、良い結果にならない。



<3年>



<3年>



<3年>



<3年>

アカデミーからの ご連絡

☆ 8月8日(月)から15日(月)は内藤アカデミーの夏休みです。学童保育教室、サマースクール、すべての勉強クラスが休室です。

☆ 夏休み工作・手芸発表会：8月19日(金)

☆ アカデミー・ウォータースプラッシュ！：8月23日(火)予定

☆ ホイッスル「体育教室」開始日

1・2年生：8月31日(水)

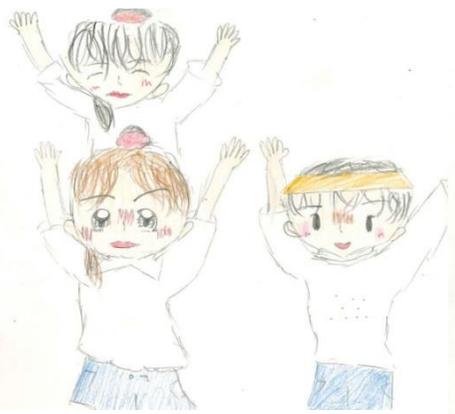
3年生：8月26日(金)

ユニフォームの確認をお願い致します。

◎ 夏休み中の出欠変更、お迎えのご連絡など、忘れずアカデミーまでお願いします。

◎ 服の補充をお願いします。サイズの合った服を多めにご準備ください。

◎ 受診後の経過や内服薬のご連絡もお願い致します。



<3年>



<3年>



ユッキー先生の元気が出る土曜日

ワイワイ地球人!!

2022年8月6日(土)

AM11:00~12:00

かわさきFM

楽曲リクエスト、プレゼント応募は下記URLへ

<https://www.kawasakifm.co.jp/>

コロナ禍のためにここ3年程は日本にいらっしゃることは出来ませんでした。コロナ以前には年に2~3回日本の大学に招かれて特別講義をなさっていた**ロンドン大学衛生熱帯医学大学の疫学教授イアン・ロバーツ教授**にゲスト出演して頂くことになりました。ロンドンでのコロナの現状をお話し頂く他に、日本との出会いの思い出も語って頂く予定です。「**今こそ健康の有難さを実感する時はない!**」と題してお送りしたいと思います。日本語と英語でのインタビューになります。今から楽しみです。また、ロンドンからの素敵なプレゼントもお楽しみ下さい!!



<3年>



<3年>



<3年>



<3年>